野々市市 水害ハザードマップ

令和6年3月作成

- この野々市市水害ハザードマップは、市民の皆さんが水害から身を守るために日頃から役立てていただくことを目的として作成しています。
- *洪水* の浸水想定区域に加え、*内水氾濫* の浸水想定区域を確認できます。
- 台風や大雨に備えて、このハザードマップを活用し、身の回りの水害リスクとご自身や家族のとるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー　必ず取り組みましょう

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

↓

家がある場所に色が塗られていますか？

- いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地にお住いの方は、野々市市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい ↓

災害の危険があるので、原則として安全な地域に避難が必要です！※

- 例外 → ※浸水の危険があっても
  ❶「家屋倒壊等氾濫想定区域」の外側である。
  ❷ 浸水する深さよりも高いところにいる。
  ❸ 浸水しても水がひくまで我慢できる、
  水・食料などの備えが十分にある。
  以上の条件を満たす場合は、屋内安全確保（自宅にとどまり安全を確保すること）も可能です。

↓

家がある場所は**家屋倒壊等氾濫想定区域内ですか？**
ご自身または一緒に避難する方は**避難に時間がかかりますか？**

- いいえ → 安全な場所にお住まいの身を寄せられる親戚や知人はいますか？
  - はい → **警戒レベル4 避難指示**　安全な場所にある親戚や知人宅に避難！
  - いいえ → **警戒レベル4 避難指示**　開設している避難所に避難！
- はい ↓

安全な場所にお住まいの身を寄せられる親戚や知人はいますか？

- はい → **警戒レベル3 高齢者等避難**　安全な場所にある親戚や知人宅に避難！
- いいえ → **警戒レベル3 高齢者等避難**　開設している避難所に避難！

あなたがとるべき避難行動は？

※ハザードマップは浸水等の被害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。
着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

避難 とは*「難」*を*「避」*けること、つまり *安全を確保すること* です。
安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。

あなたの避難のタイミングは？ 警戒レベル4までに必ず避難！

- *避難行動判定フロー* の結果を踏まえて避難のタイミングを考えておきましょう。
- 特に避難に時間のかかる方（高齢者や乳幼児等とその保護者）は時間に余裕をもって避難しましょう。
- ご自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域内 ▭ にある場合は、*早めの立退き避難* が必要です。
- 国交省・県から出る河川水位や警報等の気象情報を参考に自主的に *早めの避難* をしましょう。

避難情報が出ていなくても危険だと感じたら自らの判断で避難しましょう

警戒レベル	避難情報	市民がとるべき行動	避難先	警戒レベルに相当する気象庁等の情報	
				警報等/キキクル	川の情報
5	緊急安全確保	**命の危険！直ちに安全確保！** すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 避難のため屋外に移動することはかえって危険です。	・自宅（2階以上） ・近隣の建物（2階以上）	大雨特別警報/災害切迫	氾濫発生情報
～～～